

報 告 書

開 催 日 時	令和7年9月12日（金） 19時30分～21時00分		
自治協議会名	上野南部地区住民自治協議会	開 催 場 所	上野南部地区市民センター
出席議員	寺村 京子、北山太加視、北森 徹、上田 宗久		
	班 長	寺村 京子	記録・報告者 上田 宗久
参加人数	12名		

【主な意見・提言等】

「都市計画道路『南平野木興線』の整備について」

- ・都市計画道路平野木興線は木興町から西明寺までの延長3,960mを昭和30年6月1日に都市計画決定し、3,455mの整備が完了したが、木興町から上野愛宕町の505mが未改良のままである。平成30年10月16日には南平野木興線建設促進期成同盟を設立した。要望書並びに請願書を市長・市議会に提出済みだが長期間途絶えている。
- ・上野愛宕町の中之立町通りから上野鉄砲町、上野万町は狭隘な道路である。火災時等の消防車両や救急車両の通行に支障をきたしており、また地震発生時には、倒壊家屋などで道路が寸断され救急活動などに大きな支障を及ぼしかねない。1日も早い完成、供用に向けた活動に伊賀市議会としても、理解をお願いしたい。

「自治会、民生委員等の担い手不足について」

- ・65歳定年になってからの若い役員の担い手を探すことが困難である。少子化の影響が大。子供会・スポーツ少年団の組織が消えていく。
- ・自治会は「行政の末端の仕事を下支えしている」こと。民生委員は「善意によって成り立っている」こと。役割の大切さの認識をもっとアピールして欲しい。

「避難場所を備えた上野南部地区市民センターの建て替えについて」

- ・上野南部地区には学校がない。災害時避難所の設置を訴えてきた経緯がある。
- ・上野南部地区市民センターは築40年経過している。今後は上野信用金庫南支店の南側に避難所を備えた地区市民センターの建設を検討してもらえないか。要望する。
- ・それまでは、市、住民自治協及び企業による災害協定の三者締結等を要望していく。

伊賀市議会議長 様

令和7年9月17日

上記の通り地域意見交換会の概要について報告いたします。

令和7年度地域意見交換会 3班

班長 寺村 京子